

京都府総合評価競争入札委員会（平成25年度第2回） 議事概要

開催日時及び場所	平成25年11月26日（火） 午後1時00分～1時55分 ルビノ京都堀川 アムール	
出席委員氏名（職業）	委員長 谷口 栄一（京都大学大学院工学研究科教授） 委員 檜谷 美恵子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授）	
議 事 概 要	<p>1 開会あいさつ（西村総務部副部長）</p> <p>2 議 事</p> <p>（1）平成25年度上半期総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年度上半期における総合評価競争入札（簡易型）の試行結果状況等について報告 <p>（2）平成25年度総合評価競争入札（標準型）の技術提案等に対する評価について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1件について、入札手続きを進めることとした。 <p>（3）平成25年度総合評価競争入札（標準型）の落札者決定基準について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1件について、入札手続きを進めることとした。 	
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり

別 紙

(1) 平成25年上半期度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について

意見・質問	回 答 等
<p>◇総合評価競争入札での履行状況について、くじ発生件数が2%程度と少なく、また、総合評価での工事成績平均点が全工事成績平均点より2、3点高くなっていることを評価するが、工事成績が高くなる理由は何か。</p>	<p>◇総合評価で実施する大型工事は、上位等級の企業が受注するために良い成績が出やすい傾向にあることや、技術提案を行う場合は、技術者が工事内容を事前にしっかりと把握できていることなどから、結果として高い成績点が出ているのではないかと考えています。</p>
<p>◇府内資材調達など地域貢献項目の達成状況はどうか。</p>	<p>◇総合評価で指定する資材は、ほぼ全て府内調達となっており、府内下請も概ね達成できており、総合評価の加点項目とすることによるインセンティブが十分に働いているものと考えています。</p>
<p>◇京都府での近年の落札率推移はどうか。</p>	<p>◇平成19年度の一般競争入札全面实施後は80%程度の低い落札率が続いていましたが、平成20年度以降、公契連のモデル式改定に合わせ、算定基準の引上げを随時行った結果、今年の4月～7月期は87.2%となっています。</p>
<p>◇府内等において労務単価や資材価格の高騰のきざしはあるか。</p>	<p>◇府内の設計労務費単価は、今年度に入り12%程度上昇しました。資材については、奈良、和歌山等で台風18号の災害復旧工事が開始されたことにより、一部資材の価格が上昇するきざしが見られます。</p>
<p>◇台風18号の復旧工事の進捗状況はどうか。</p>	<p>◇現在、国による災害査定が行われており、査定が終了すれば70～80億円程度の事業規模で実施することになると考えています。</p>

(2) 平成25年度総合評価競争入札（標準型）の技術提案等に対する評価について

意見・質問	回 答 等
<p>◇国では、提案のパターン化や受発注者の負担増大に対応するため、制度の簡素化等の見直しを進めている。京都府においても制度の見直しを検討しているか。</p>	<p>◇京都府では、全工事の2割程度で総合評価を試行しており、ほぼ全ての工事を総合評価で実施している国とは事情が異なります。そのため、当面は国の制度改正の動きを注視しながら、現制度を維持する中で改善を進めていきたいと考えています。</p>
<p>◇総合評価入札を担当する現場職員の負担はどうか。</p>	<p>◇試行件数の増加に伴い負担は増加しているため、技術提案のない地域活性型を活用するなど、受注者だけでなく、発注者の負担も軽減できるよう努めていきたいと考えています。</p>

平成25年度第2回京都府総合評価競争入札委員会次第

日 時 平成25年11月26日(火)

午後1時～3時

場 所 ルビノ京都堀川 アムール

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 平成25年度上半期総合評価競争入札(簡易型)の試行状況等について

・・・資料1

(2) 平成25年度総合評価競争入札(標準型)の技術提案等に対する評価について

・・・資料2

(3) 平成25年度総合評価競争入札(標準型)の落札者決定基準について

・・・資料3

4 閉 会

平成 25 年度上半期総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について

1 実施状況

◆開札結果概要

下段（ ）：H24年度累計

対象工事	分類	件数	平均参加者数	平均落札率	逆転数[割合]	くじ発生数[割合]
土木一式	技術重視型	38件 (62件)	7.8者 (10.0者)	88.3% (85.9%)	13件 [34.2%] (28件 [45.2%])	1件 [2.6%] (0件 [0%])
	地域活性型	54件 (81件)	7.4者 (7.8者)	88.6% (85.3%)	20件 [37.0%] (41件 [50.6%])	1件 [1.9%] (2件 [2.5%])
	地域活性型B	17件 (43件)	10.6者 (11.5者)	86.7% (85.0%)	8件 [47.1%] (18件 [41.9%])	0件 [0%] (2件 [4.7%])
舗装	技術重視型	1件 (1件)	10者 (6者)	85.3% (85.6%)	1件 [100%] (0件 [0%])	0件 [0%] (0件 [0%])
	地域活性型	1件 (-)	7者 (-)	88.2% (-)	1件 [100%] (-)	0件 [0%] (-)
建築一式	技術重視型	- (1件)	- (10者)	- (79.7%)	- (0件 [0%])	- (0件 [0%])
	地域活性型	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	地域活性型B	1件 (4件)	1者 (3.8者)	94.1% (86.5%)	0件 [0%] (0件 [0%])	0件 [0%] (0件 [0%])
建築設備	地域活性型	- (6件)	- (15.2者)	- (85.7%)	- (4件 [66.7%])	- (0件 [0%])
	合計	112件 (198件)	8.0者 (9.4者)	88.2% (85.4%)	43件 [38.1%] (91件 [46.0%])	2件 [1.8%] (4件 [2.0%])

◆逆転数内訳

下段（ ）：H24年度累計 単位：件

		評価点順位				計	
		1位	2位	3位以下	計		
入札額順位	1位	48 (60)	11 (16)	10 (31)	69 (107)	逆転計 43 (91)	
	逆転	2位	17 (27)	2 (5)	2 (3)		21 (35)
	3位	9 (12)	0 (2)	1 (2)	10 (16)		
	4位以下	12 (39)	0 (1)	1 (0)	12 (40)		
	計	86 (138)	13 (24)	13 (36)	112 (198)		

2 履行状況

(H25.9月末現在)

	対象件数	完了件数	工事成績平均	全工事成績平均
H23年度	250件	250件	74.6点	72.3点
H24年度	198件	124件	76.1点	73.3点

※ H24全工事成績平均は4～10月検査分の平均

※ H25度分は未集計

(参考) 平成 25 年度標準型実施状況

工事名	参加者数	落札率	備考
新総合資料館（仮称）新築工事（主体工事）（再）	3者	93.0%	入札不調による再度入札